

福 利 厚 生

第1節 教職員福利厚生事業の概況

教職員の生活条件の向上と、福祉増進をはかるための事業としては、県費事業、共済組合事業、互助会事業の三分野にわかれている。

とくに共済組合は短期、長期の給付関係および各種保健福祉事業等広範囲にわたって実施しており、その対象とする組合員および被扶養者数は下表に示すとおりである。以下各事業の実施状況等についてのべる。

1 共済組合員数、被扶養者数

(41年度期首)

区 分	共済組合員数			被扶養者数
	男	女	計	
一般組合員	13,718	8,581	22,299	32,192
船員一般組合員	17	0	17	21
計	13,735	8,581	22,316	32,213

2 所属所数 (41.4.1現在)

幼稚園	55校
小学校	576校
中学校	313校
県立学校	91校
事務局その他	14ヵ所
計	1,049

3 短期給付事業

(1) 概 要

昭和41年度の短期掛金の収入総額は356,053千円で組合員1人当たり15,955円の割合となっている。このほか短期給付の財源として地方公共団体が負担している負担金の額は356,314千円で、ほぼ掛金と同額となっている。これに対し、昭和41年度の短期給付の支出総額は679,908千円で32,459千円の黒字となっているが、これは、短期給付のうちで一番大きな支出割合をしめている医療費が、近年非常な増こうを示し、短期給付事業を圧迫してきたため、41年4月から、短期給付掛金率及び同負担金率が33.3%増の千分の30.4に引きあげられたことによるもの(福祉事業分を含めて千分の32)である。

(2) 短期給付額 (41 4 1 ~ 42 3 31)

法 定 給 付

給付区分	給付件数(件)	給付金額(円)	組合員1人当給付金額(円)
療養の給付	131,382	371,156,272	
療 養 費	762	1,331,056	
家族療養の給付	208,121	216,348,516	
家族療養費	1,097	1,187,637	
薬剤支給	377	520,440	
看護移送料	22	225,189	

給付区分	給付件数(件)	給付金額(円)	組合員1人当給付金額(円)
小 計	341,761	590,769,110	26,472
出 産 費	465	14,287,376	
配偶者出産費	445	8,292,248	
育児手当金	895	2,090,400	
理 葬 料	45	2,162,572	
家族埋葬料	149	3,969,004	
傷病手当金	46	1,593,236	
出産手当金	3	16,896	
休業手当金	2	23,368	
家族弔慰金	1	39,550	
災害見舞金	47	1,829,079	
小 計	2,098	34,303,729	1,537
合 計	343,859	625,072,839	28,010

附 加 給 付

給付区分	給付件数(件)	給付金額(円)	組合員1人当給付金額(円)
家族療養費	187,561	43,171,277	
出 産 費	461	738,850	
配偶者出産費	445	2,567,447	
育児手当	892	2,083,200	
理 葬 料	39	153,100	
家族埋葬料	146	894,000	
結婚手当金	701	4,495,000	
災害見舞金	47	731,630	
合 計	190,292	54,834,504	2,457

4 長期給付事業

昭和41年度の長期給付関係の事業は次のとおりである。

(1) 年金について

昭和41年度において支部が公立学校共済組合本部に進達し決定になった年金の進達概況は次のとおりである。

退職年金	減額退職年金	病疾年金	遺族年金	合 計
314	3	2	53	372

(2) 一時金について

昭和41年度において支部が決定給付した一時金の給付概況は次のとおりである。

	退職一時金	遺族一時金	合 計
件 数	338	7	345
金 額	42,358,786円	394,161円	42,752,947円

(3) 組合員動態統計調査

毎年公立学校共済組合本部が計画実施する抽出調査である。昭和41年度は組合員証番号末尾2桁の数字が06、26、46、66、88の者を5%抽出するとともに、併せて昭和41年中に退職、転出等をした者を調査した。調査の内容は勤務年数別の組合員数および給付期間ならびに給付額等を調査することになっており、この結果は長期給付の掛金、負担金率を再計算するための基礎資料とするものである。